

69巻 医療 総目次

2015年(1-12)

VOL. 69 NO. 1

■ 巻頭言			
書いて覚える	桐野高明		1-003
■ 原著			
看護学生の心理的バイタルサイン標準化の試み	青樹智美	ほか	1-004
■ 総合医学会報告			
シンポジウム：「多職種で創る医療安全文化」			
手術室における医療安全文化 -手術安全チェックリストの導入-	座長 梅田珠実	ほか	1-013
手術室における医療安全文化 -手術安全チェックリストの導入-	加藤良一		1-016
薬剤管理から安全な与薬まで	小林勝昭		1-021
医療安全委員会の役割と職員教育・研修	奥田聡		1-024
■ 報告			
血球貪食症候群を契機に全身性エリテマトーデスと診断された1例	藤原瑠美	ほか	1-030
がん患者に対する保険調剤薬局との連携についての検討	間瀬広樹	ほか	1-034
■ 図説			
「転倒予防」シリーズ No. 1			
患者・家族参加型転倒予防対策	饗場郁子		1-038

VOL. 69 NO. 2

■ 総説			
稀少難治てんかん症候群(視床下部過誤腫)の疾患概念の確立と			
新しい外科治療	亀山茂樹	ほか	2-057
■ 原著			
神経筋疾患を対象としたライト・レスピロメーターによる			
肺活量測定の見直しと信頼性の検討	吉永龍史	ほか	2-062
ICU患者における運動療法の訓練時間に関連する因子の検討	渡辺伸一	ほか	2-069
■ 総合医学会報告			
シンポジウム1：「神経難病 -国立病院機構への期待と我々の歩み-			
難病対策の見直しの方向性と国立病院機構への期待	座長 小森哲夫	ほか	2-076
	金光一瑛		2-079
シンポジウム2：「次世代に向けた臨床検査の展望」			
「病棟検査技師」としての活動とその意義	中根生弥	ほか	2-084
■ 報告			
国立病院機構病院における外来看護体制の実態と課題			
-インシデント報告・患者満足度からの検討-	佐々木妙子	ほか	2-089
■ 図説			
「転倒予防」シリーズ No. 2			
転倒予防対策とフローチャートの活用	村井敦子	ほか	2-097
■ 集談会記事			
第10回 中国四国ブロック 神経筋ネットワーク研修会抄録			2-102

VOL. 69 NO. 3

■ 原著			
------	--	--	--

化学物質過敏症の難治化要因	水城 まさみ	3-117
---------------	--------	-------

■ 総合医学会報告

シンポジウム：「薬剤管理指導業務から四半世紀 -ネクストステージを目指して-

病棟薬剤業務の取り組みと日本版協働薬物治療管理による 医師業務支援	座長 犬飼 直也 ほか	3-127
旭川医療センターにおける病棟薬剤業務実施加算取得への取り組み -病棟薬剤業務実施加算を取得してからの1年,そして今-	遠藤 雅之	3-130
医薬品の適正使用を目指した「病棟薬剤業務実施加算」算定の取り組み	北村 良雄 ほか	3-134
薬剤師による医師業務負担軽減に対する取り組み -金沢医療センターにおけるCDTM事例-	山谷 明正	3-139

■ 報告

国立病院機構病院における外来常勤看護師配置は適切か -看護部長へのアンケート集計から-	佐々木 妙子 ほか	3-144
肝癌におけるCOX-2, NF-κB, VEGF発現の臨床的意義 -慢性炎症と癌との関連性についての一考察-	瀬川 徹	3-151

■ 図説

「転倒予防」シリーズ No. 3 転倒・転落が生じた場合の初期対応シート	川上 喜美代	3-156
「栄養と嚥下」シリーズ No. 11 嚥下障害とマネジメント	齊藤 文	3-159

VOL. 69 NO. 4

■ 原著

肝細胞癌に対する加温ミリプラチンとゼラチンスポンジによる 経カテーテル的化学塞栓療法の治療成績	平嶋 昇 ほか	4-181
--	---------	-------

■ 総合医学会報告

シンポジウム：「臨床研究・治験活性化5か年計画2012アクションプラン」と
NHOの今後の方向性

リモートSDV (source data verification) の現状と今後の課題	座長 阪上 学 ほか 山谷 明正	4-187 4-190
--	---------------------	----------------

■ 報告

オキサリプラチン投与時における側管からのデキサメタゾン ブドウ糖溶液の同時投与による血管痛軽減の解明に関する一考察	木場 崇剛 ほか	4-195
--	----------	-------

■ 図説

「転倒予防」シリーズ No. 4 転ばない生活講座 -転倒・外傷予防効果の検証-	饗場 郁子 ほか	4-199
「栄養と嚥下」シリーズ No. 12 嚥下食と食事介助	表 順子	4-204

VOL. 69 NO. 5

■ 原著

経管栄養施行中の重症心身障害児(者)における カルニチン欠乏に対する補充療法について	中村 良子 ほか	5-221
筋ジストロフィー患者における機能障害度および呼吸管理法と 食事形態との関連(多施設共同研究)	藤原 彰 ほか	5-227

■ 報告

炎症性腹部大動脈瘤に対しステントグラフト内挿術を行った1例	洪藤 俊雄 ほか	5-233
母児同室システムの有効性の評価	神原 英子 ほか	5-238

■ 図 説

「転倒予防」シリーズ No. 5
 転ばないためのリハビリテーション…………… 栢 下 紗矢佳 ほか 5-245

VOL. 69 NO. 6

■ 総 説

原発性進行性失語 一分類, 診断と臨床経過…………… 西 田 勝 也 ほか 6-267

■ 原 著

障害者病棟における栄養サポートチーム活動の有用性の検討…………… 伊 藤 千 裕 ほか 6-275

■ 報 告

無気肺を呈したダウン症候群の患者に Manual Hyperinflation と
 Mechanical In-Exsufflator(カフアシスト E70[®]) を併用した 1 例 …………… 久保田 大 五 ほか 6-279
 地域流行前の一病棟内でのインフルエンザ集団発生と対応…………… 小山田 厚 子 ほか 6-284
 ネダプラチンを用いた化学放射線療法が有効であった
 巨大な外鼻癌の 1 例…………… 時 吉 貴 宏 ほか 6-290

■ 図 説

「転倒予防」シリーズ No. 6
 転倒・転落事故防止チーム会の取り組み -転倒転落発生事例ラウンド-
 …………… 川 上 喜美代 6-294

■ 集談会記事

第 2 回 北海道東北筋強直性ジストロフィー臨床研究会…………… 6-299

VOL. 69 NO. 7

■ 総 説

運動と酸化ストレス
 -活性酸素と抗酸化防御のバランスの重要性…………… 大 石 修 司 7-317

■ 総合医学会報告

シンポジウム：「セーフティーネット医療の10年後
 そのために今何をすべきか」

…………… 座長 川 井 充 ほか 7-325
 国立病院機構における筋ジストロフィー医療の将来展望：
 介護から医療へ，施設入院から在宅への流れにどう取り組む…………… 川 井 充 7-327
 神経難病医療を中核として担う NHO
 -先進医療，継続医療から療養・介護まで…………… 小 森 哲 夫 7-331
 結核医療 -現状を踏まえた未来への動向とその対策…………… 大 田 健 ほか 7-335
 セーフティーネット医療の10年後-療養介護事業移行にともなって-
 (重症心身障害部門)…………… 宮野前 健 7-340
 医療観察法の将来…………… 村 上 優 7-347

■ 報 告

気管支鏡下生検で診断された多発性薄壁空洞形成を示す
 転移性肺腫瘍(尿路上皮癌)の 1 例…………… 吉 松 哲 之 ほか 7-351

■ 図 説

「転倒予防」シリーズ No. 7
 患者・家族向け転倒予防パンフレットの活用…………… 細 井 夏 実 ほか 7-356

VOL. 69 NO. 8/9

■ 論 説

わが国の保健医療システムにおけるゲノム医療の展望
 -国立高度専門医療研究センターの取り組みと提言…………… 加 藤 規 弘 ほか 8/9-375

■ 総合医学会報告

シンポジウム：「非公務員化にともなう変革」

非公務員化にともなう変革 ……………松本純夫 ほか 8/9-384

■ 報 告

経営管理に関する職員アンケートにおける意識差 ……………高橋直人 ほか 8/9-389

乳がん患者に対する薬剤情報提供書の満足度の経時的変化の検討 ……………間瀬広樹 ほか 8/9-396

院外処方せんにおける疑義照会内容の傾向調査 ……………三好貴也 ほか 8/9-400

■ 図 説

「転倒予防」シリーズ No. 8

医療スタッフに対する転倒予防トレーニング

-スタッフ教育と転倒予防効果の検証- ……………村井敦子 ほか 8/9-403

■ 集談会記事

第28回 東海北陸神経筋ネットワーク研究会 …………… 8/9-407

VOL. 69 NO. 10

■ 総合医学会報告

シンポジウム1：「次世代に継ぐ治験・臨床研究

-国際水準の研究を推進するシステムの構築-

……………座長 小松達司 ほか 10-427

シンポジウム2：「地域包括ケアシステム構築に向けて」

……………座長 上野道雄 ほか 10-431

地域包括ケアシステムにおける医療ソーシャルワーカーの役割……………篠原純史 10-434

■ 報 告

医療・職業リハビリテーションのシームレスな介入により

就労に至った高次脳機能障害の1症例……………伊藤郁乃 ほか 10-438

進行する脊髄横断症候と全身状態の急激な悪化を認めた

血管内大細胞型B細胞リンパ腫

(Intravascular Large B-cell Lymphoma) の1例 ……………渡邊聡子 ほか 10-443

■ 図 説

「転倒予防」シリーズ No. 9

自作川柳による転倒予防啓発活動

-川柳で転倒予防の策つたえ！- ……………饗場郁子 ほか 10-448

■ 集談会記事

第7回 国立病院機構関東信越ブロック神経・筋疾患ネットワーク研究会…………… 10-454

VOL. 69 NO. 11

■ 原 著

小児食物アレルギーに対する段階的な食物経口負荷試験が

食物除去に与える影響……………柳田紀之 ほか 11-471

■ 総合医学会報告

シンポジウム：「災害医療における多面的な連携」

……………座長 古谷良輔 11-480

国としての災害時医療の戦略・連携・サポート……………西嶋康浩 11-484

国立病院機構の災害医療にかかる取り組みと連携について……………吉住奈緒子 11-487

横浜市の災害医療の取り組みについて……………黒岩大輔 11-490

■ 図 説

「転倒予防」シリーズ No. 10

外泊患者に対する転倒予防……………山之内香帆 ほか 11-493

VOL. 69 NO. 12

■ 原 著

肺結核治療開始後の喀痰塗抹連続陰性化と培養陰性化の関連……………	市 木 拓 ほか	12-511
■ 総合医学会報告		
シンポジウム：「病院薬剤師のさらなる飛躍に向けて -病棟薬剤業務の実践（現状と今後の展望）-		
……………座長 西 野 隆 ほか		12-517
ファーマシューティカルケアに基づいた病棟薬剤業務の実践……………	増 原 慶 壮	12-520
手術室における薬剤業務の評価と今後……………	関 本 裕 美 ほか	12-525
病棟薬剤業務による疑義照会件数と優良事例件数の増加：第2報……………	中 川 義 浩 ほか	12-530
■ 報 告		
カルボシステインによる固定薬疹の4例……………	山 本 紗 規 子 ほか	12-534
■ 図 説		
「転倒予防」シリーズ No. 11		
神経変性疾患における転倒予防のリハビリテーション……………	松 田 直 美 ほか	12-538